

二国間クレジット制度に関する協力覚書の締結

2026年1月16日、曾根大使は、アルベルト・バン・クラベレン外務大臣との間で、二国間クレジット制度（JCM）に関する協力覚書（MoC）に署名しました。これは、パリ協定6条の実施ルール等に基づき、2015年に日本とチリの間で締結されたJCMに関する二国間文書を更新するものです。

両国はJCMを通じて、チリにおけるCO2排出削減の協力を引き続き進めていきます。

また、このMoC締結を受け、同月29日、曾根大使は、チリ環境省が主催する「カーボンプライシング：動き出す投資」セミナーで基調講演を実施しました。このセミナーには、マキシミリアノ・プロアニョ環境次官、ルイス・フェリペ・ラモス・エネルギー次官を含むチリ関係省庁・企業・団体等の代表者が参加しました。

両国の官民連携による協力を、今後さらに深め、カーボンニュートラルに向けて共に前進していけることを期待しています。

